小項目ごとの評価に関する検討結果

○小項目評価にあたって考慮した事項

◎判断理由

※委員意見

資料１

大項目１【教育研究等の質の向上に関する目標】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度計画 | 小項目番号 | 自己評価 | 委員会評価 | 判断理由・コメント（案） |
| 地域貢献ナンバーワン大学への取り組み | （35）～（43） | Ⅲ | ⅡorⅢ | ○　国家試験合格率については、高い目標値の達成に向け取組むととともに、EDGEなどの人材育成プログラムの充実に取組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　教育内容等の改善のため引き続き卒業後5年目の卒業生にアンケートを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　中小企業向けの補助金獲得支援や共同・受託研究件数の確保など、年度計画に基づき取組みを実施。○　21世紀科学研究機構を核として分野横断型研究を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　府内市町村との連携事業を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　COC事業や人材育成事業を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　公開講座数が年度計画を上回り取組みを実施。○　I-siteを活用したセミナーの実施など、年度計画に基づき取組みを実施。○　貴重図書の展示の実施等、年度計画に基づき取組みを実施。◎案1　９項目中８項目で年度計画を上回り実施し、他各計画を順調に実施していることから、年度計画を順調に実施と判断。◎案2　９項目中８項目で年度計画を上回り実施するなど評価できるが、国家試験合格率について、目標値を下回るものが認められ、計画を順調に実施しているとは認めにくい部分があることから、年度計画を十分に実施できていないと判断。 |
| 諸機関との連携の強化 | (44)～(53) | Ⅲ | Ⅲ | ○　自治体等と連携した研修等を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　項目45については、中期計画達成済。○　府内教育委員会と連携し高大連携出張講義、初等中等教育の質向上のため理科教育を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　項目47については、中期計画達成済。○　府内医療機関等の就職ガイダンスなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　実習病院との連携を図るなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　客員研究員の受け入れなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　COC事業の実施や大阪市立大との連携事業等を多数実施するなど年度計画に基づき取組みを実施。○　ものづくり中小企業後継者育成プログラムを和泉市等と協力して実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　企業と協力体制でホウ素薬剤の開発に特化した研究拠点「BNCT研究センター」で研究開発を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。  |
| 国際化に関する目標 | (54)～(56) | Ⅲ | Ⅲ | ○　国際交流会館において、異文化交流行事を開催、「大阪府立大学グローバル化戦略」に基づくアクションプランを実施など、年度計画に基づき取組みを実施。○　学生の留学支援、海外学会発表を促進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　泰日工業大学留学生支援事業の推進と継続拡充、留学生受入数の確保など、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 工業高等専門学校の地域貢献に関する目標 | (77)～(80) | Ⅲ | Ⅲ | ○　引き続きＳＩＰプロジェクトに参画するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　産学官マッチングフェアに参加するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　URAセンターと協力し講師を派遣するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　児童・生徒対象の公開講座、出前授業について年度計画を上回り実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |

大項目２【業務運営の改善及び効率化】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度計画 | 小項目番号 | 自己評価 | 委員会評価 | 判断理由・コメント（案） |
| 法人組織の改革に関する目標 | (81)～(82) | Ⅲ | Ⅲ | ○　理事長・学長のトップマネジメントの発揮、部局長との意見交換会の実施など、年度計画に基づき取組みを実施。○　教員活動情報データベースシステムを安定的に運営するなど年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 教職員組織の運営の改善に関する目標 | (83)～ (87) | Ⅲ | Ⅲ | ○　テニュア・トラック制度の継続実施など、年度計画に基づき取組みを実施。○　府大の教員業績評価制度の評価結果を踏まえた面談を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　高専の教員業績調書に基づき校長面談を実施、業績評価方法を見直すなど年度計画に基づき取組みを実施。○　福利厚生事業等の周知活動を展開するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　次期（第3期）情報システムの調達を開始するなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。※　今後も女性が働くうえでの制度の充実・支援については、継続的に取り組まれたい。また、取組みにあたっては、法人自らが、府立大学をどうしたいのかという明確な考え方を持って、女性研究者の登用や環境整備を行うことが重要である。 |
| 教員組織の改革に関する目標 | (88) | Ⅲ | Ⅲ | ○　年度計画に基づき各研究科専攻に専攻長の設置を決定。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 事務組織の改革に関する目標 | (89)～(90) | Ⅲ | Ⅲ | ○　法人職員化の推進など、年度計画に基づき取組みを実施。○　法人統合の動向を踏また制度等検討など、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| コンプライアンス・リスクマネジメントの強化に関する目標 | (91) | Ⅲ | Ⅲ | ○　国の不正防止ガイドラインに対応し、内部チェック機能を強化するなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |

大項目３【財務内容の改善】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度計画 | 小項目番号 | 自己評価 | 委員会評価 | 判断理由・コメント（案） |
| 経常経費の抑制に関する目標 | (92)～(94) | Ⅲ | Ⅲ | ○　財務諸表のセグメント分類表示など、年度計画に基づき取組みを実施。○　府大教員数配置が、年度計画を達成。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 自主財源捻出に関する目標 | (95) | Ⅲ | ⅢorⅡ | ○　外部研究資金の獲得が伸び悩んだが、寄附金獲得を伸ばすなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　案1　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。◎　案2　外部資金の獲得については、平成27年度を下回る結果となっており、自己評価の「Ⅲ」を下回る「Ⅱ」が妥当であると判断した。 |
| 資産の運用管理の改善に関する目標 | (96)～(97) | Ⅲ | Ⅲ | ○　項目96については、中期計画達成済。○　施設・設備等の有効利用のためスペースチャージ制の検討を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 学生納付金についての目標 | (98) | Ⅲ | Ⅲ | ○　授業料の水準を維持し、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |
| 運営交付金についての目標 | (99) | Ⅲ | Ⅲ | ○　運営交付金の効率的な執行に努め、事業評価を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |

大項目４【自己点検・評価及び当該状況にかかる情報の提供】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度計画 | 小項目番号 | 自己評価 | 委員会評価 | 判断理由・コメント（案） |
| 1評価の充実に関する目標2情報開示と戦略的広報に関する目標3大学評価についての目標 | (100)～(105) | Ⅲ | Ⅲ | ○　自己点検・評価の一体的な実施により自己評価書を作成し認証評価を受審、年度計画に基づき取組みを実施。○　データ集の学外公開を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　高専の自己点検・評価を実施、H29年度の認証評価受審の準備を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　各種SNSによる情報発信を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　学術情報リポジトリのコンテンツを充実するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　大学ランキングの評価基準等の把握に努めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。※　大学認証評価機関において「評価基準を満たしている」との評価を得た。また、選択評価事項A及びBにおいては「目的の達成状況が極めて良好である」との評価を得るなど非常に評価できる。今後も同様の評価を得るための継続的な努力を望む。 |

大項目５【その他業務運営】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成28年度計画 | 小項目番号 | 自己評価 | 委員会評価 | 判断理由・コメント（案） |
| 1教育研究環境の整備目標2安全管理等に関する目標3人権に関する目標 | (106)～(111) | Ⅲ | Ⅲ | ○　キャンパスプランに基づき改修整備を推進し、年度計画に基づき取組みを実施。○　エコキャンパスの取組みを推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　年度計画に基づき、高専において光熱水費の削減に取組んだが、ガス使用量が前年度比増加。○　危機管理研修、危機管理本部班別訓練を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　安全管理、労働衛生について講演会を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　人権ハラスメント講習会を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。○　新大学設計4者TF、法人統合実務者検討会議にて統合に向けた検討、準備を実施◎　年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。 |